

## 第30回東川登小学校6学年卒業記念揮毫会について

東川登小学校では、毎年6年生の卒業を記念し「卒業記念揮毫会」として、素焼きの陶器に絵付けをしています。

これは町内在住の県重要無形文化財である小山路窯の江口勝美さんを指導者として迎えて行う行事で、東川登小学校の恒例行事として定着し、今回で30回目を迎えました。

今回は、30回記念として6年生だけではなく、1～5年にも江口さんによる焼きものづくりの様子をリモートで参観させていただくようになっています。

絵付け後、江口さんによって焼き終え完成した陶器は、3月の卒業式の直前に江口さんから子ども達に送られます。

子ども達にとって「焼き物のふるさと武雄」の郷土理解につながるだけでなく、できあがった陶器は一人ひとりの一生の思い出となり、それぞれが今後大事に使っていくことと思います。

どうぞ取材に来ていただきますよう、よろしくお願いいたします。

日時 令和7年1月17日（金）

5校時(13:30～14:15) 1～5年生→教室でリモートによる焼き物づくり参観

6年生→図工室で焼き物づくり参観(児童の体験あり)

6校時(14:25～15:10)

6年生のみ→図工室で絵付け体験等

場所 東川登小学校 図工室（5校時の1～5年生は各教室）

人数 6年児童 16名

内容

1 小山路窯の歴史

2 絵付けの手順の説明

3 素焼きの陶器に自分の将来の夢や好きな言葉、絵を描く

講師・指導者：江口 勝美 様 県重要無形文化財

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市立東川登小学校 TEL 0954-23-2905